

令和4年度小松島市事務事業評価シート

■事業の位置づけ（基本事項）				担当課係	教育政策課 学校再編推進室
事務事業名	新小学校施設整備事業			事業予算費目	
総合計画上の位置付け	政策	① ひとりひとりが輝けるまちづくり		款	10 教育費
	基本目標	1-2 心豊かなひとづくり		項	2 小学校費
	基本施策	1-2-1 学校教育の充実		目	3 学校建設費
	主要施策	1-2-1-1 教育環境の充実		事業	2 新小学校施設整備事業

■事務事業の概要（PLAN）

事業の目的	よりよい教育環境の実現のため、新小学校の施設整備を計画的かつ効果的に行うことを目的とする。	事業の内容	（仮称）新小松島小学校及び（仮称）新小松島南小学校を整備するための基本計画の策定や、官民連携手法を含めた最適な事業手法等を検討した上で施設整備を進めていく。
-------	---	-------	--

■事務事業の業績・推移（DO）

成果指標	指標名	単位	実績		目標	目標	
	指標の説明		R3	R4	R5	R6	
新小学校施設整備に向けた情報共有のための庁内会議の開催数	庁内連絡調整会議の開催数	回	目標	5	5	5	
	実績		7				
関連事業費	R3年度決算		R4年度決算		R5年度予算		市民一人あたりのコスト
	財源内訳	事業費	0	31,519,700	30,082,000	R3	0
		国県支出金		0	0	R4	873
		地方債		0	0	各年度4月1日現在の人口	
		利用者負担・その他		0	0	R3	36,670
一般財源		31,519,700	30,082,000	R4	36,124		

■評価（CHECK）

事業の方向性	○	拡 充	縮小して継続	判定理由	新小学校施設整備基本計画を策定するとともに、PFI等導入可能性調査を実施し、新小学校の施設整備手法についてはDBO方式で実施していくこととした。新小学校の施設整備に向け、着実に事業を進めていく。
		改善・効率化し継続	休止・廃止		
		現状のまま継続	完了		

■改善・効率化の方向性（ACTION）

今後の課題	施設の整備に向けて、協議・検討していかなければならない課題が数多くあり、関係者並びに関係各課と協議の上、課題解決を図っていく必要がある。また、施設整備等事業者の選定手続きに当たっては専門的な知識が必要となるため、業務支援を受けることが必要である。
今後の方向性	施設整備等事業者の選定に当たっては専門的な業務支援を受けながら事務を進めていくとともに、施設整備に向けての隘路となる諸課題については関係者と協議しながら課題解決を図り、新小学校施設整備事業を進めていく。